

# 共同利用・共同研究拠点イスラーム地域研究公開講演会 「文化としての聖地・参詣——伊勢、地中海、アタバート」 のご案内

共同利用・共同研究拠点イスラーム地域研究京都大学拠点・拠点強化研究「イスラームにおける伝統継承に関する研究」企画、NIHU プログラム・イスラーム地域研究、早稲田大学イスラーム地域研究機構、京都大学イスラーム地域研究センター共催で公開講演会「文化としての聖地・参詣——伊勢、地中海、アタバート」を下記要領で開催いたします。この講演会では今年、式年遷宮の年を迎える伊勢神宮の参詣、地中海の巡礼、イスラーム世界ではシーア派アタバート巡礼を取りあげ、聖地、参詣、巡礼を取り巻くさまざまな文化現象を扱う予定です。詳細は下にある趣旨およびプログラムをご覧ください。多くの方々のご参加をお待ちしております。

## 記

共同利用・共同研究拠点イスラーム地域研究公開講演会  
「文化としての聖地・参詣——伊勢、地中海、アタバート」

日時 2013年2月2日(土) 13:30-17:30 (13:00 開場)

場所 早稲田大学早稲田キャンパス7号館219教室

<http://www.waseda.jp/navi/av/waseda/007/007-219.html>

講演1 榎村寛之(斎宮歴史博物館)「伊勢参詣の文化史」

講演2 篠田知和基(広島市立大学)「説話にみる地中海巡礼——マグダラの説教をめぐって」

講演3 守川知子(北海道大学)「イスラーム社会のもうひとつの聖地巡礼——シーア派の墓廟参詣」

パネルディスカッション

司会 近藤久美子(大阪大学)

パネリスト 榎村寛之、篠田知和基、守川知子、目崎茂和(三重大学)、佐川信子(和光大学)

## 趣旨

聖地参詣や巡礼に関してどのような問いを発すればよいのだろうか。なぜそこが参詣や巡礼の対象となるのか、何が人を聖地にひきつけるのかなどさまざまな問いが生じよう。この講演会では、聖地そのものにかかわる問いというよりも、参詣・巡礼の対象となる聖地があることによって、また参詣や巡礼が行われることによって、何が生まれてくるのかに注目したい。言い換えると、文化現象を発生させる装置として聖地・参詣・巡礼を捉えることで見えてくるものが何かがテーマとなる。

一口に文化といっても、聖地を中心とした都市の形成とそこで行われる経済活動、複数の参詣・巡礼ルート

の形成（およびそこでの経済活動）、聖地参詣や巡礼を願ってやまない人々による聖地・巡礼の表象などが考えられる。こうした諸種の文化現象がもつ意味はひとつの聖地、ひとつの巡礼を観察するだけで簡単に知りうるものではない。そのため、伊勢参詣、地中海の巡礼、イスラームのシーア派によるアタバート巡礼と複数の参詣地・巡礼地を対象とする。

今年は20年に一度の伊勢神宮式年遷宮の年にあたり、伊勢神宮に注目が集まることになるが、他地域の参詣・巡礼との比較の視点から伊勢神宮を見直すよい機会となる。またヨーロッパでは、熊野古道と姉妹道であるサンチャゴ巡礼が有名であるが、地中海を海路とする巡礼を説話の方向から解き明かしたい。アタバートは耳慣れない言葉かもしれない。イラクのナジャフ、カルバラ、カーズイマイン、サーマッラーにあるシーア派イマームの四墓廟を指し、シーア派巡礼の対象となっている。イスラームではマッカ巡礼が第一に頭に浮かぶが、イスラーム世界の多様性を示すためにこの巡礼を取り上げる。

パネルディスカッションでは、講演会で触れられなかったマッカ巡礼の話、聖地や参詣路の地形に関わる話題を織り交ぜながら、文化としての聖地・巡礼の理解を深めていきたい。

## プログラム

共同利用・共同研究拠点イスラーム地域研究公開講演会  
「文化としての聖地・参詣——伊勢、地中海、アタバート」

2013年2月2日（土）

早稲田大学早稲田キャンパス7号館219教室

午後1時 開場

1時30分 開演

1時30分～1時40分 開会の辞

1時40分～3時40分 講演会

- 榎村寛之（斎宮歴史博物館）「伊勢参詣の文化史」
- 篠田知和基（広島市立大学）「説話にみる地中海巡礼——マグダラの説教をめぐる」
- 守川知子（北海道大学）「イスラーム社会のもうひとつの聖地巡礼——シーア派の墓廟参詣」

3時50分～5時20分 パネルディスカッション

司会 近藤久美子（大阪大学）

パネリスト 榎村寛之、篠田知和基、守川知子、目崎茂和（三重大学）、佐川信子（和光大学）

5時20分～5時30分 閉会の辞

\*\*\*\*\*

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科

附属イスラーム地域研究センター事務局

inq-kias@asafas.kyoto-u.ac.jp

TEL:075-753-9640 FAX:075-753-9641

\*\*\*\*\*